

# ほ におい 穂 香 タイムス <12月号>

## 北方四島交流センター（ニ・ホ・ロの最近の出来事）

### 入館者数 50万人達成!!

11月27日、ニ・ホ・ロの延べ入館者数が50万人を突破しました。2000年（平成12年）2月7日にオープンして以来、4296日目での達成でした。

記念すべき50万人目の来館者となった武田淳さん（埼玉県在住）には、ロシアの伝統的な民芸品「マトリョーシカ」と「根室特産水産物詰め合わせ」が長谷川根室市長から贈られました。



武田さんは、最後に報道陣からの取材に応じ、その中で「領土問題については知っていたが、関東圏にいと身近に感じる場面がなかった。こんなに近い距離に領土問題があると肌で感じ、歴史を知るために立ち寄った。」また、「縁があって根室に今回初めて来たが、大好きなまちになった。北方領土問題について関心を持ちたい」と話されていました。

是非、これを機会に北海道、根室のこの「ニ・ホ・ロ」をPRしていただき、北方領土問題の啓発に一助いただければと思います。

## 北方領土返還要求 中央アピール行動に参加！

12月1日、東京・銀座で行われた「北方領土返還要求中央アピール行動」に当館（二・ホ・ロ）の高橋専門員も元島民として参加しました。

総勢5百人の参加者は時折小雨の中、約2.2kmメートルを行進、「北方四島を取り戻そう」「四島を返せ」などとシュプレヒコールと共にこぶしを突き上げ、北方領土の1日も早い返還実現に世論の結集を訴えました。



アピール行進は、北方領土問題の1日も早い返還を実現するため、運動原点の叫びを内外に発信しようと、根室管内1市四町で組織する北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（会長・長谷川俊輔根室市長）が主催しているもので、今回で7回目になります。

また、1日から3日まで、東京の新宿駅西口地下広場で「北方領土展」と根室の物産展が開かれ、



北方領土の歴史的経緯や四島ビザなし交流の様子などをパネルで紹介するとともに、領土問題のクイズなどにより街頭啓発を行い、「二・ホ・ロ」からも職員を派遣、パネルの説明やクイズ実施などに奔走しました。



**安藤石典根室町長、連合軍最高司令官マッカーサー元帥に陳情**

日本固有の領土である北方四島を武力占領し、住民の家宅搜索や金品の掠奪、銃殺などソ連軍の不法占領によるトラブルが相次いだのに対して、当時の根室町長安藤石典が連合軍最高司令官マッカーサー元帥に対し、北方領土をアメリカ軍の保障占領下に置いて、島民が安心して生業に就くことができるようにしてほしいと陳情しました。この陳情が北方領土返還要求運動の出発となりました。

## 四島返還のイルミネーションを設置しました。

12月1日、二・ホ・ロでは今年も四島返還のイルミネーションを設置しました。

平成16年から毎年、北方領土の早期返還を願って「四島返還」のアピールイルミネーションを設置しています。

毎年、早期返還を願う一文字を入れています、今年「押」としました。

今年は、北方領土問題だけでなく、尖閣諸島や竹島など日本の領土関係が大きく話題となった年でした。国土はまぎれもなく国民のふるさとであり、国民自ら守り、子孫に受け継いでいかななくてはならない大切なものです。

そうした思いから国民一丸となって世論を高め政府の行動を後押しする思いを込めて、本年の一文字は「押」といたしました。



二・ホ・ロ職員一同、この言葉を胸に今一度新たな思いで返還運動に取り組んで参りたいと思います。

■ 平成24年度 北方領土に関する標語 (独立行政法人 北方領土問題対策協会)

<最優秀賞>

「知る事」が 四島返還の 第一歩

## フリーマーケット開催しました！

12月2日、札幌大学校友会根室支部主催によるフリーマーケットが開催され、会場は大勢の来場者で賑わいました。



会場では、アットホームな雰囲気、出品された品物は、古着・台所用品・インテリア雑貨・アクセサリ・ベビー用品・引出物・本・他、日常的な身の回り品を中心に様々なものが展示されており、お客様は混み合う会場の中で思い々の品を買い求めていました。

## ラクスマン来航記念展 開催しています。

根室市歴史と自然の資料館主催による「ラクスマンの根室来航と根室の文化景観」展を二・ホ・ロ1階ロビーにて開催しています。

大黒屋光太夫ら日本人漂流民3人を連れて根室を訪れた、ロシア初の遣日使節であるアダム・ラクスマンの来航220年を記念して、来航に関わる資料やパネル、根室市内に残る日露外交史に関わる景観を紹介しています。

- 大黒屋光太夫がロシアで漂流生活を送り、約10年ぶりに帰国するまでを描いた歴史小説を映画化した「おろしや国酔夢譚」（1992年）で使われた衣装（鈴鹿市所有）が初めて公開されております。

開催期間：平成24年12月11日（火）  
～平成25年1月13日（日）

是非、ご覧ください。



## ニ・ホ・ロ「ロシア料理講座」を開催しました。

12月16日、平成24年度第1回「ロシア料理講座」を開催しました。

北方四島交流センターでは、北方四島との交流拠点施設として、市民レベルでの交流活動を推進するため「ロシア料理講座」を毎年開催しております。

根室市内在住のロシア語教員である ベリョズキナ ユーリヤ先生を講師に招き、本場のロシア料理を指導していただきました。

今回のメニューは、18世紀からロシアで親しまれているという「ファルシローバンナヤ ルイバ（魚肉を詰めた焼き魚）」と「グリーンピースのサラダ」・「クッキー」の3品で、いずれも簡単にでき美味しいと大変好評でした。



◇ クッキーは、ビール酵母で発酵させるところがポイントだそうです！

参加した方々はロシア料理を通じ、ロシアの文化・習慣などについて相互理解を深めました。

### ※来館者の紹介

## こいけ のぶひで 弧池 信秀 さん 日本一周

福島県の弧池信秀さんが、平成24年3月11日に福島県を出発→青森県→被災地ボランティア→日本海→北海道と、11月22日に「ニ・ホ・ロ」にご来館されました。

弧池さんは、震災時避難を呼びかけて亡くなった250人以上の消防団員に敬意を表し、消防団の格好をして日本一周に挑戦したそうです。



## お知らせ

### 年末年始休館日のお知らせ

二・ホ・ロは12月31日（月）から1月5日（土）までの年末年始が休館日となります。

1月6日（日）は通常通りの開館となります。

また、4月末までは月曜日が休館日となりますので、よろしくお願いたします。

